

議会
だより

ふくしま

（題字：福島中学校 3年 佐藤 日咲さん）

第143号

令和6年8月1日発行
福島町議会

ここがききたい！

● 一般質問（6月会議）

4
ページ

町民の声を議員に届ける

● 第1回諮問会議

10
ページ

連載記事～初の無投票・定数割れ

● 無投票は何がマズい？

12
ページ

議会HP



ふくしま

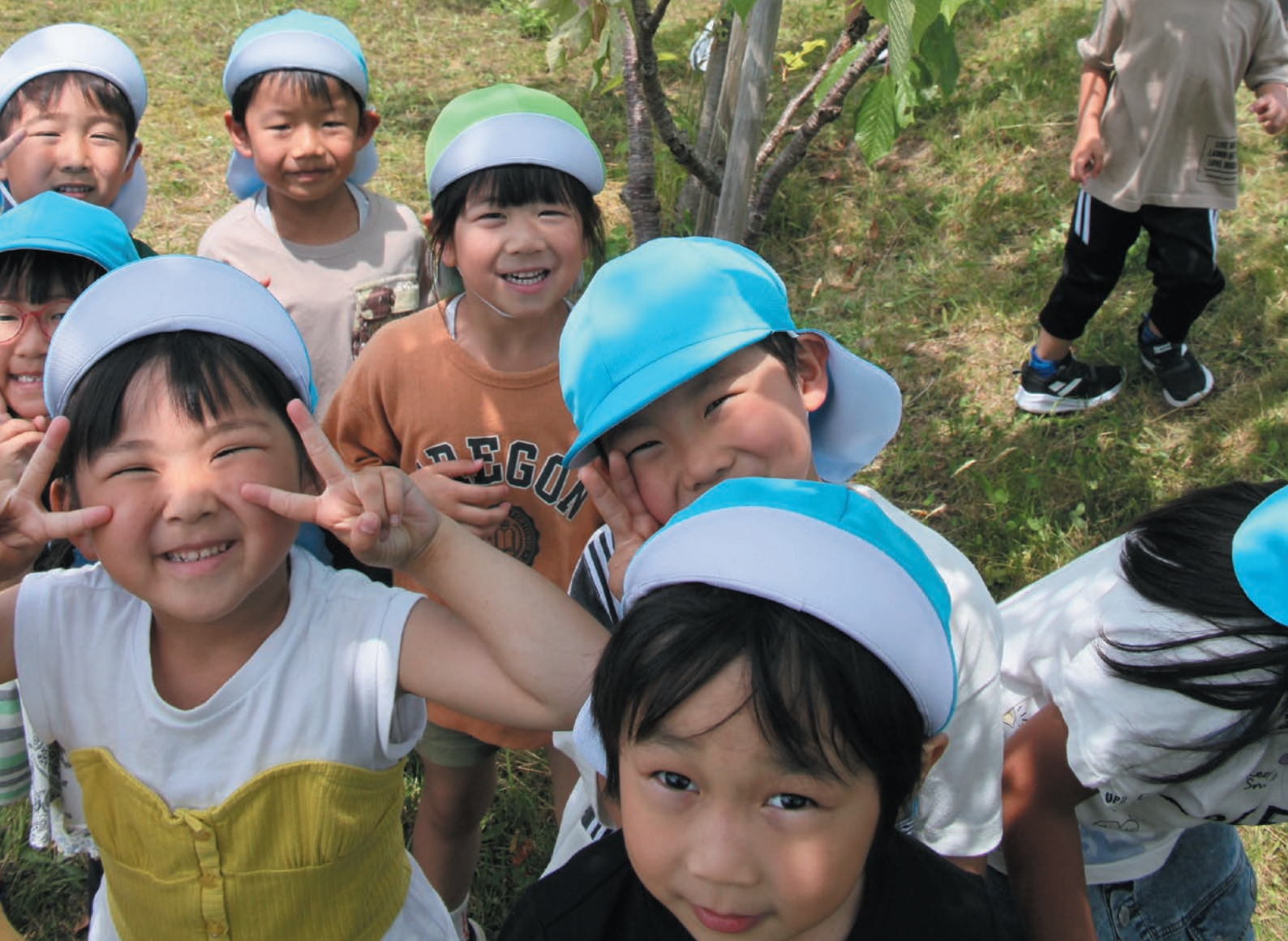
3年 木村 祥吾さん

ふくしま

3年 島本 悠奈さん

ふくしま

3年 鈴木 海音さん



「女だけの相撲大会」の ショートアニメで観光発信

定例会 6 月会議は 6 月 20 日に開会、議案 8 件、
報告 3 件、発委 6 件を審議し、いずれも原案通り
可決、同日に休会しました。参画者は 2 名でした。

詳しい
資料は
こちら



町議会定例会

6 月会議

報 告

一般質問等答弁進捗状況調 査の報告

3 月の予算審査特別委員会
での答弁について実施した追
跡調査の報告がありました。
※詳しくは 5 ページをご覧ください

一般会計繰越明許費の報告

全 8 事業（社会保障・税番
号システム整備事業等）
1 億 2 千 479 万 5 千円

「繰越明許費」って？

年度内に支出が終わらない見
込みのあるものを、翌年度に繰
り越して使用できる制度。



第 1 期障害福祉プランの策 定について

障がい者福祉計画、障がい
福祉計画、障がい児福祉計画
が令和 5 年度末で終了したため、
3 計画を統合した計画を策定。

条例の一部改正

家庭的保育事業等の設備・ 運営基準条例の一部改正

国の定める基準が改正され
たため。（現在、町内に家庭
的保育事業者なし）

「家庭的保育事業」って？

保育園と連携をとりながら、
家庭的保育事業者の自宅や保
育室などで保育を行うこと。



町営住宅の設置・管理条例 の一部改正

昨年度で改良住宅が全て用
途廃止となったことによる条
例の文言整理、配偶者からの
暴力の防止・被害者の保護に
関する法律の一部改正、公営
住宅管理標準条例との整合性
を図るための改正。

計画変更

第 6 次総合計画の変更

事業の追加や変更により、
計画の一部を変更。（アニメ
ツーリズム推進事業、高校魅
力化推進事業、青少年交流セ
ンターゼロカーボンモビリ
ティ導入事業等）

「アニメツーリズム」って？

アニメやマンガなどの作品
の舞台となった地域に訪れる
こと。
また、作者ゆかりの地域や
記念館、作品と関連深い施設
などに訪れること。
ファンによる聖地巡礼とも
呼ばれています。



単位：千円

区 分	総事業費
変更前	4,337,600
追 加	7,700
変 更	345,800
変更後	4,691,100

◎工事請負契約内容

単位：千円



工事名	青少年交流センター増築工事	
	建築主体工事	機械設備工事
方 法	指名競争入札	指名競争入札
金 額	174,020	65,560
契約者	金澤・小鹿・インテリア小笠原 特定建設工事共同企業体 代表者 (株)金澤建設 代表取締役 金澤 淳悦	(株)金澤建設 代表取締役 金澤 淳悦

工事契約の議決

補正予算

一般会計・特別会計

● 脱炭素戦略計画策定事業費

脱炭素策定計画策定委託料追加のため
1千245万2千円の増

● 老人福祉施設整備事業費

デイサービスセンター陽光園の大規模改修工事が延期されたため
1億2千万円の減

● 定額減税補足給付事業費

税額が定額減税額に満たない方に対し、差額を給付するため
2千714万2千円の増

● 低所得者世帯支援給付金給付事業費

令和6年度に新しく住民税が非課税となる世帯・住民税均等割のみの世帯に給付。子育て世帯には合わせて生活支援助成金を給付するため
1千625万2千円の増

単位：千円

会 計 名	補正額	補正後
一 般 会 計 (第3号)	▲ 29,371	4,466,838
介護保険特別会計 保険事業勘定 (第1号)	60	563,762
浄化槽事業会計 (第1号)	4,287	45,858

● アニメツーリズム推進事業費
「女だけの相撲大会」を題材にしたショートアニメ制作を委託するため
770万円の増

● 空家等対策支援事業費
当初予定していた件数より申し込み数が上回ったため10件分追加
600万円の増

議会からの提出議案

意見書の提出

● 日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書

● 地方財政の充実・強化に関する意見書

● 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書

● 道教委「これからの高校づくりに関する指針」(改定版)を見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書

● ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

● 令和6年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

議員が聞きました 町の“いま”と“これから” 一般質問



6月会議では1人の議員から2件の質問がありました。

【一般質問】町の色々な課題等について、議員が町長等に対して質問や提案をすることです。

問

今後の人口減少対策は

答

子育て環境の充実により
減少スピードを鈍化させる

行財政

動画は
こちら



平沼 昌平議員

町の高齢化率も50%を超え、在宅や施設での介護サービスの需要はこれまで以上に高まり、老々介護の実情、独居老人の増加と厳しい介護実態があります。

一方で働き世代の町外流出が大きな課題となっており、**函館市や札幌市でさえ人口の減少を阻止する事が厳しくなっています。**

人口減少という国家的な課題に、一自治体がどこまであらがう事が出来るのか。政府が処方箋を見いだせない中、当町のこれからの人口減少を考える時、地域間での「人口の奪い合い」もしょうがないとも感じますが、当町としても人口減少に対する対応を再度検証し再考する時とも考えます。

あらゆる面から**町民と行政と議会とが一丸となって知恵を出して知識を働かせていかなく**てはならないと感じますが、**今後の施策について伺います。**

鳴海町長

就任以来、子どもたちは地域の宝であるとの基本的な考えの下、**地域全体で子育てを支える予算に重点を置いた施策を展開してきました。**

「福島町ふるさと暮らし応援条例」を制定し、高校生までの医療費無料化や出産祝金の交付等、様々な定住・少子化対策に取り組み、以後、保育料や学校給食費を無料化するなど、子育て支援に関する制度を高めてきました。

日本全体が人口減少社会に突入した中で、それぞれの地域においてできることには限界がありますが、**生み育てやすい環境や定住促進に重点を置いた政策を講じることで、人口減少のスピードを緩やかにすることは可能だと考えています。**

福島商業高校の魅力化を進める中で、令和5年度は4名、令和6年度は22名が他の地域から移住しています。

移住者の受け入れや若者が地域に定着することで、人口減少スピードの鈍化が図れるものと考えています。

※平沼議員からは、「三市町交流事業について」も質問がありました。

動画は
こちら



「アレ」ってどうなった？

追跡調査 🔍 ①

平沼 昌平議員 (R6.3.11)

花田俊勝奨学金基金費については、親が福島町に在住していないと該当しないが、今後高校に町外から多くの子ども達が入ってくる中で、**このままの奨学金で良いのかという懸念が残る**。考えを伺いたい。



小野寺 教育長 (R6.3.11)

今後、ニーズを十分踏まえ改正が必要であれば、広くという風になると思う。しかし、奨学金は親が返している場合が多く、親が町内にいないのは、非常に課題になると思うので、教育委員会で慎重に**検討していきたい**と思っている。



議会のコトバ

追跡調査（議会一般質問等答弁事項進捗状況調査）

一般質問、議案に対する町長・副町長・教育長の**答弁後の対応を調査して公表することで、町民への説明責任を果たすことが目的**です。「検討します」や「見直します」等の答弁があった時に議会運営委員会で追跡調査するか検討し、対応しています。

調査結果

調査
続行

小野寺 教育長 (R6.6.3 現在)

今後の教育委員会議等で、検討を行っていく予定。

なお、定住に結び付けるための制度や新たな支援策については、^{かんが}厳しい財政状況も鑑み、関係部署や議会と議論を深めていかなければならないと認識している。

「アレ」ってどうなった？

追跡調査 🔍 ②

平沼 昌平議員 (R6.3.11)

町外からの高校生について、新しい寮だけでなく、**民宿や下宿で対応する視点も考えていくべきと思う**。町内の家庭の協力を得ながら進めていくことを考えてみてはどうか。



小野寺 教育長 (R6.3.11)

青少年交流センターは毎年17人に限って募集していきたいと考えている。枠を設けるため、交流センターに入れない子どもが出てくるが、それでも入りたい場合に備えて教育振興会やOB会と話し合い、受入家庭について**模索していく**。



調査結果

調査
終了

小野寺 教育長 (R6.6.3 現在)

「個室であり、集団として成長できる新潮舎に入居できなければ受験しなかった」と多くの生徒が回答。生徒の受入は、当面増築により対応できると考えているが、教育振興会や福島商業高校同窓会などから意見を聞いていく。



定住促進住宅建設工事 5,783万8千円で契約

定例会 5 月会議は 5 月 13 日に開会、議案 2 件を審議し、いずれも原案通り可決、同日付けで休会しました。

参画者は 2 名でした。

詳しい
資料は
こちら



町議会定例会

5月会議

◎工事請負契約内容 単位：千円

工事名	定住促進住宅建設工事
方 法	指名競争入札
金 額	57,838
契約者	松岡・柏崎・金澤・北村・小鹿 特定建設工事共同企業体 代表者 有限会社 松岡建業 代表取締役 松岡 清悦

工事契約の議決

定住促進住宅建設現場



補正予算

令和6年度一般会計補正予算
(第2号)

● 一般管理費

会計年度任用職員への勤勉手当支給に伴うシステム改修を委託するため

115万5千円の増

● 定額減税補足給付事業費

定額減税給付事業を実施するためのシステム開発を委託するため

308万円の増

● 広域事務組合費

消防庁舎冷房設備設置工事費の追加に伴い負担金が増となったため

320万円の増

単位：千円

会計名	補正額	補正後
一般会計 (第2号)	7,435	4,496,209

全道町村議会
議長会議員表彰

全道町村議会議長会から、杉村議員が自治功労者として表彰され、定例会 6 月会議開会前に、溝部議長より表彰状が伝達されました。



杉村志朗議員
在職25年以上

各議案の審議結果

6月会議採決の様子

- ・賛成が○、反対は×、病欠は△、欠席は欠と表示しています。
- ・溝部幸基議長は採決には加わりません。

会 議 名	議 案 番 号	議 案	議 員 名								審 査 結 果
			藤 山 大	杉 村 志 朗	佐 藤 孝 男	小 鹿 昭 義	平 沼 昌 平	木 村 隆	熊 野 茂 夫	平 野 隆 雄	
5月会議 (5/13)	4	定住促進住宅建設工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
	5	令和6年度一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	
6月会議 (6/20)	報告1	一般質問等答弁事項進捗状況調査報告	採決はありません								報告済
	報告2	令和5年度一般会計繰越明許費報告									
	報告3	第1期障がい福祉プランの策定									
	6	家庭的保育事業等の設備・運営基準条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
	7	町営住宅の設置・管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	
	8	第6次総合計画の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	
	9	青少年交流センター増築工事 建築主体工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	
	10	青少年交流センター増築工事 機械設備工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	
	11	令和6年度一般会計補正予算（第3号）	○	△	○	○	○	○	○	○	
	12	令和6年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	△	○	○	○	○	○	○	
	13	令和6年度浄化槽事業会計補正予算（第1号）	○	△	○	○	○	○	○	○	
	発委1	日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・ 批准を求める意見書の提出	○	△	○	○	○	○	○	○	
	発委2	地方財政の充実・強化に関する意見書の提出	○	△	○	○	○	○	○	○	
	発委3	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への 復元、教育予算確保・拡充と就学保障の実 現に向けた意見書の提出	○	△	○	○	○	○	○	○	
	発委4	道教委「これからの高校づくりに関する指針」(改 定版)を見直しすべての子どもにゆたかな学 びを保障する高校教育を求める意見書の提出	○	△	○	○	○	○	○	○	
	発委5	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・ 木材産業施策の充実・強化を求める意見書の提出	○	△	○	○	○	○	○	○	
	発委6	令和6年度北海道最低賃金改正等に関する意 見書の提出	○	△	○	○	○	○	○	○	

会議等出席状況

会議や議会へ通知があった行事等の5月18日から7月18日までの出席状況をお知らせします。

「○」は出席、「×」は欠席、「―」は出席不要・任意、「◎」は委員外議員として出席、「△」は別公務・病欠のため、「職」は正副議長の職務出席を表しています。

年 月 日	会 議 ・ 行 事 名	藤 山	杉 村	佐 藤	小 鹿	平 沼	木 村	熊 野	平 野	溝 部
5月18日	福島町商工会総会	○	○	―	―	―	―	―	―	○
20日	前田一男政経セミナー	―	―	―	○	―	―	―	―	○
21日	全国町村議長・副議長研修会	―	―	―	―	―	―	―	○	―
22日	交通安全推進協議会総会	―	―	―	―	―	―	―	―	○
23日	渡島総合開発期成会総会	―	―	―	―	―	―	―	―	○
24日	福中オリンピック	○	―	―	○	○	○	―	○	―
25日	吉岡小学校大運動会	○	―	―	○	○	○	―	○	○
26日	みことの会チャリティー発表会	―	―	―	―	○	―	○	―	○
30日	原水爆禁止平和大行進	―	―	―	―	―	―	―	―	○
6月1日	福島小学校運動会	○	―	―	―	―	○	―	○	○
4日	九重部屋郷土後援会総会	○	―	―	―	―	―	―	○	○
5日	経済福祉常任委員会	―	―	○	○	○	―	◎	○	○
	総務教育常任委員会	○	○	―	―	―	○	○	○	○
8日	自衛隊大湊警備隊水中処分母船入港歓迎式	―	―	―	―	―	―	―	○	―
9日	向山じゅんと道南の未来を語る会	―	―	―	―	○	―	―	―	○
10日	渡島町村議長会連絡会議	―	―	―	―	―	―	―	―	○
11日	北海道町村議会議長会定期総会	―	―	―	―	―	―	―	―	○
13日	老人クラブ連合会総会	―	―	―	―	―	―	―	―	○
	一般質問通告日	―	―	―	―	○	―	―	―	職
	議会運営委員会（6月会議の運営）	○	―	○	―	○	○	○	職	職
18日	議員勉強会	○	―	―	○	○	○	○	○	○
20日	定例会6月会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会（6月会議の反省）	○	―	○	―	○	○	○	職	職
22日	保育所運動会	○	―	―	―	―	○	―	○	○
	渡島地方消防総合訓練大会	―	―	―	―	―	―	―	―	○
25日	まちづくり工房通常社員総会	―	―	―	―	―	―	―	―	○
27日	渡島総合開発期成会札幌要望	―	―	―	―	―	―	―	―	○
7月2日	全道町村議会議員研修会	○	○	○	―	○	○	○	○	○
10日	戦没者追悼式	―	―	―	○	○	○	―	○	○
14日	千代の富士杯争奪相撲大会	―	―	―	―	―	―	―	○	○
18日	議会運営委員会（議会だより編集）	△	―	○	―	○	○	○	職	職

全道議員研修会レポート

－令和6年7月2日開催－

令和6年7月2日(火)札幌コンベンションセンターで北海道町村議長会主催の全道議員研修会が開催され、議員8名が参加しました。

全道から町村議会議員など関係者が多数集まり、講師2名の講演による研修をしました。



会場の様子

「札幌が東京より暑くなる！？」 ～加速する気候変動～

講師 気象予報士 ^{もり}森 ^{あきら}朗 氏

北海道が東京並みの気温になるなど、昔はありえなかったことが起きている。熱中症、不作、不漁など、気候変動で幅広い影響がある。温暖化対策だけでなく、気候変動に順応した生活が必要。



「人口減少と市町村の重要性・民主主義について自省を含めての所感」

講師 元衆議院議長 ^{おおしま}大島 ^{ただもり}理森 氏

人口問題は国政が国民の信頼を取り戻した上で、国民全体と共に考える必要がある。

町村は「人間関係の資本」を持っており、時代に合わせて磨けば生きる満足感を得られる場所になる。



議会では「議会議員研修条例」を定めています。研修に参加した議員は、成果報告書を議長へ提出し、定例会で報告されます。

今回の研修については「定例会9月会議」で報告する予定です。



研修に参加した議員

令和6年度 第1回議会基本条例諮問会議

— 令和6年5月13日調査 —

詳しい資料は
議会HP



5月13日(月)に第1回会議を開催しました。審議、調査を行った内容は次のとおりです。

令和5年度分の

◆議会評価の検討

◆議会基本条例見直しに伴う行動計画の確認

- ・議会運営委員会による議会評価はおおむね適正だが、専門用語が多くわかりづらい。町民に議会の仕組みや役割について理解されていない部分が多いと思われるので、わかりやすい表現で広く周知してほしい。

諮問会議でのご意見を受け、議会の仕組みや用語について解説した「議会ガイド」を作りました。

ホームページに 用語集があります

議会のホームページには専門用語を解説しているページがあります。

- ・一般質問 ・議案 ・質疑
・定例会 ・特別委員会 など

様々な用語の意味や使われ方を解説しています。

用語集のページは
こちら



■ 諮問委員

※◎…会長

氏 名	区 分	推 薦 団 体
本庄 丈晴	産業関係 団体推薦	水産加工振興協議会
久野 寿蔵		農業協同組合
清水 紘太		商工会青年部
奈良美代子		// 女性部
澤田 寿生		漁業協同組合吉岡地区青年部
對馬 大輔		// 福島地区青年部
松村江身子		// 吉岡地区女性部
村山 和治	教育関係 団体推薦	文化団体協議会
◎極壇 忠男		スポーツ協会
渋谷 悟史	公 募	

■ 顧問

氏 名	区 分
神原 勝	北海道大学名誉教授

今後のスケジュール

【第2回】

R 6.8.5 (月)

- ・第1回会議の確認
- ・次期改選期に向けた議会体制の見直し等
- ・常任委員会所管事務調査の内容確認
- ・今後の進め方

【第3回】

R 6.10.7 (月)

- ・第2回会議の確認、
- ・次期改選期に向けた議会体制の見直し等
- ・常任委員会所管事務調査の内容確認
- ・答申書

【答申書提出】

R 6.11.1 (金)

💡「議会ガイド」を作りました！



第1回諮問会議でのご意見を受け、「議会ガイド」を作りました。

ここでは内容の一部をご紹介します。
全体は議会HPに掲載しています。

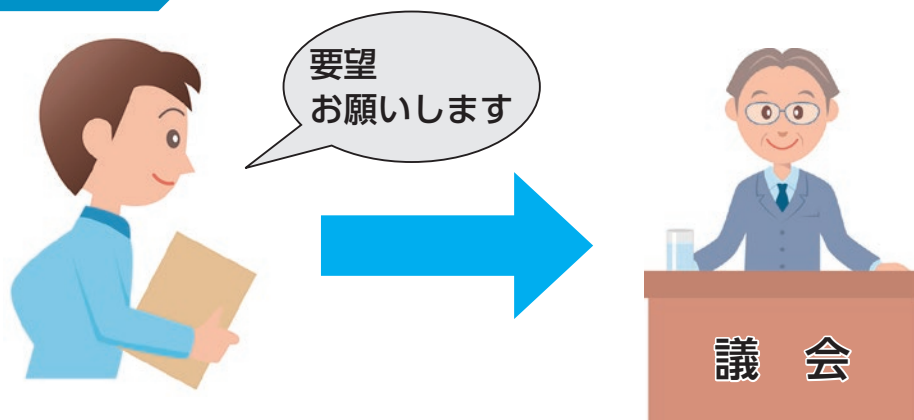
06 みんなの願いを町議会に伝えるには

町民のみなさんが福島町議会に要望を伝えたいときには次のような方法があります。

【請願・陳情（せいがん・ちんじょう）】

福島町のしごとなどに要望があるときは、議会に直接、文書で伝えることができます。議員をとおして提出するものを「請願」といいます。議員をとおさずに提出するものを「陳情」といいます。

請 願



陳 情



初の無投票 定数割れ

無投票だと何がマズいの？

有権者の審判を受けずに当選が決まってしまう。

すると… → 緊張感がなくなる

→ わずわざ努力なくなる

→ 議員の質が低下する

→ 町民の声が届けられなくなる



無投票が続くと誰も選挙や議会を気にしなくなり、
ヒトゴトになって将来的に議員がいなくなるかも…？



無投票だったのに
町民に選ばれたと言えるのか…？

議員がいないと何がマズいの？

町長は1人しかいませんが、議員は複数人います。
色々な目で町づくりを見て、質問や意見交換をすることで、多くの町民が暮らしやすい町づくりにつながります。

つまり、議員がいないと、一部の町民だけに都合のいい町になってしまうかも…。



🔍 ところで…福島の議会ってどうなの？

令和5年9月1日時点で

人 数：定数10人中9人

性 別：男性9人：女性0人

最年長：76歳 最年少：44歳

70歳代：6人 60歳代：1人

40歳代：2人

平 均：67.7歳

3年後令和9年9月1日にこのままだと…

人 数：10人中9人

性 別：男性9人：女性0人

最年長：80歳 最年少：48歳

80歳代：1人、70歳代：6人

50歳代：1人、40歳代：1人

平 均：71.0歳

- ・ 令和4年から1人欠員
- ・ 女性議員がいない
- ・ 7割が70歳以上

🔍 議員ってなんぼもらってるの？

月額
歳費

21万6,000円

議 長 32万1,000円

副議長 25万7,000円

委員長 23万3,000円

★年2回 期末手当あり
(R 6.6月 55万8,900円)



🔍 どんな人でも立候補できるの？

要件
1

投票日に
満25歳以上で

福島町議会の被選挙権がある

要件
2

供託金※として
15万円を用意できる

※無責任な立候補を防ぐために法務局に預けるお金。
一定の得票数があれば選挙後に返してもらえる。

$$(\text{有効投票総数} \div \text{議員定数}) \times \frac{1}{10}$$

例：令和元年の時は… $(2,595 \div 10) \times \frac{1}{10} = 25.95$ 票



町民の声

新たな挑戦



吉岡小学校校長
寒河江孝之 さがえたかゆき

ウルフマンとタイアップした道の駅。童心に帰った懐かしさと新たな挑戦を感じる。

「北海道の自治体の65%以上が将来的に消滅の可能性」という衝撃的なニュース。函館市の「南茅部高校募集停止の方針」の記事に現実味を覚える。

吉岡小学校に赴任し、海峡横綱ビーチでのイカまつりや花火大会、岩部クルーズ、九重部屋の夏合宿とちゃんこ鍋、貴重な体験をした。福島町には、豊かな自然と文化・伝統がある。

本校の運動会は、御来賓の皆様や高校生、保護者・地域の皆様と共に、盛大に実施できた。その中で、議会・行政のまちづくりへの思いや福島商業高校生の全国募集の成果に触れることができた。私も吉岡小学校のため新たな挑戦に臨みたい。

議員の雑感

ガンを早期に見つける検診へ



経済福祉常任委員
粟良 小鹿 昭義

私は3年半前に肺ガンと診断されました。

幸い、早期のステージ1だったため、手術で右の肺を3分の2切除し、現在の体調は手術前より良好です。しかし、函館に住んでいる親族は、2年半前に肺ガンのステージ4と診断され亡くなりました。

国民の2人に1人がガンと言われる時代、大事なのは早期発見・早期治療だと思います。

町では、特定健診・がん検診を行っております。個別検診は、町内にある2件の医療機関で年間を通して申込を受け付けています。まだ受診していない方は、ぜひ、健康のために受けてほしいと思います。

町民の皆様の無病と健康を心から願っています。

主な会議・行事予定

8月

● 第2回議会諮問会議

5日(月) 午後6時 議会議場

● 松浦市・木曾町・福島町親善友好提携に係る首長・議長相互交流

7日(水)～8日(木) 役場等

● 道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会現地研修会

9日(金) 知内町

● 全道議会広報研修会

19日(月)～20日(火) 札幌市

● 総務教育常任委員会

21日(水) 午前10時 議会議場

● 渡島檜山議長連絡会議

22日(木) せたな町

● 経済福祉常任委員会

29日(木) 午前10時 議会議場

9月

● 一般質問通告日

10日(火) 午前10時～午後2時 議員控室

● 議会運営委員会

10日(火) 午後3時 委員会室

● 議員勉強会

13日(金) 午後1時30分 議員控室

● 定例会9月会議

18日(水)～25日(水) 午後10時 議会議場

編集後記

今年も贅付け油の甘い香りが漂う福島町の短い夏がやってきました。今年は例年より力士の人数が多く、一層活気ある九重部屋の稽古を見ていただけだと思います。

さて、議会だよりでは6月から、新しい連載記事を始めました。「町民の皆さんと議会の距離を縮める」、「将来の立候補者を後押しする」ことを目的に編集しています。

町民の皆さんにとって身近な存在になれるよう、「伝わる」議会だよりを目指して改善を続けていきます。

12月発行の「議会だよりふくしま」では、定例会9月会議を中心に紹介する予定です。



北方領土返還要求運動
シンボル「千島桜」

議会だより 143 号 掲載内容の訂正とお詫び

「議会だより 143 号」に掲載した内容に次の通り誤りがありました。
お詫び申し上げますとともに、次の通り訂正いたします

11 ページ：「議会ガイド」を作りました！内。

【請願・陳情（せいがん・ちんじょう）の説明図】

誤：上段の図	請願	正：上段の図	陳情
下段の図	陳情	下段の図	請願